

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2020年15週 (4月2週 4/6~4/12)

2020年3月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### ◇トピックス

新型コロナウイルス感染症

### ◇定点医療機関コメント

A群溶血性レンサ球菌感染症、インフルエンザ、感染性胃腸炎、アデノウイルス感染症等

### ◇全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。

結核(18)、新型コロナウイルス感染症(78)、細菌性赤痢(1)、アメーバ赤痢(2)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(3)、破傷風(1)、百日咳(4)

### ◇2020年3月報

### ◇定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### ◆新型コロナウイルス感染症について(図1~3)【愛知県緊急事態宣言発令中】

4月10日、新型コロナウイルス感染症に関する全国及び愛知県の感染状況等にかんがみ、その拡大を防止するため、愛知県緊急事態宣言を発出しました。5月6日までの間、愛知県緊急事態措置を実施します。

愛知県での患者(4月15日現在)は、先週から78名増加し、累計は358名(うち死亡24名)です。

○発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

【新型コロナウイルス感染症 愛知県緊急事態宣言】 <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

### 【新型コロナウイルス感染症の届出基準・届出様式】

○届出基準 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/kiyunshitei200203.pdf>

○届出様式 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/youshikishitei200204.pdf>

○感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等における新型コロナウイルス感染症に関する流行地域について(厚生労働省、4月2日付け)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000619328.pdf>

### 【参考ページ】新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト(愛知県) <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

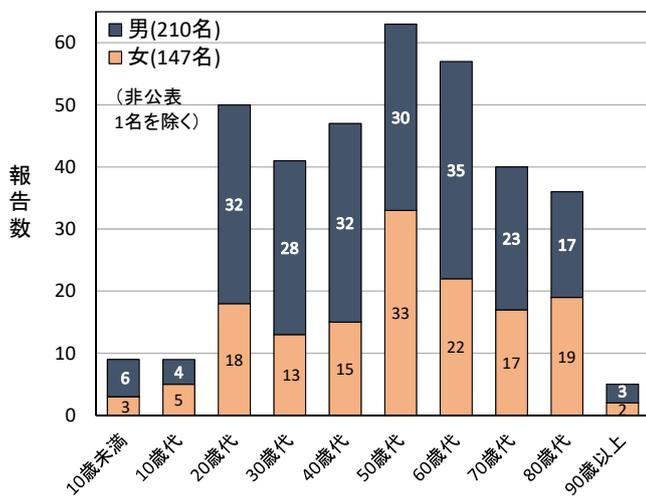


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染症報告数(年代・性別、4月15日現在)

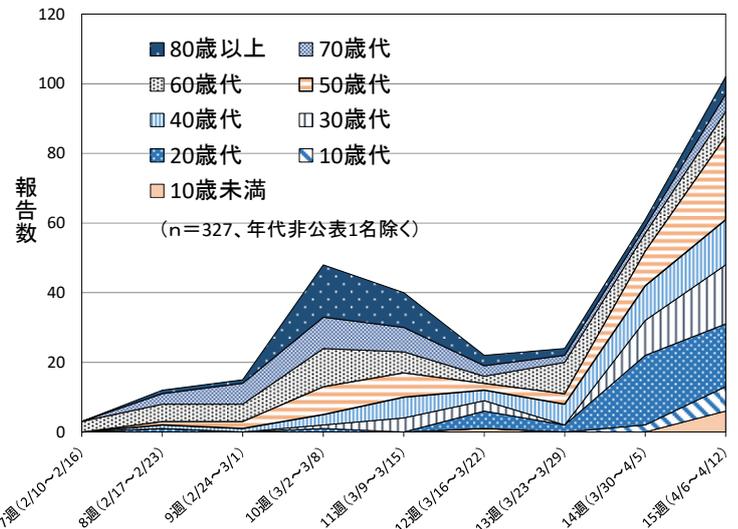


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染症週別・年代別報告数(2020年7週~15週、4月15日現在)

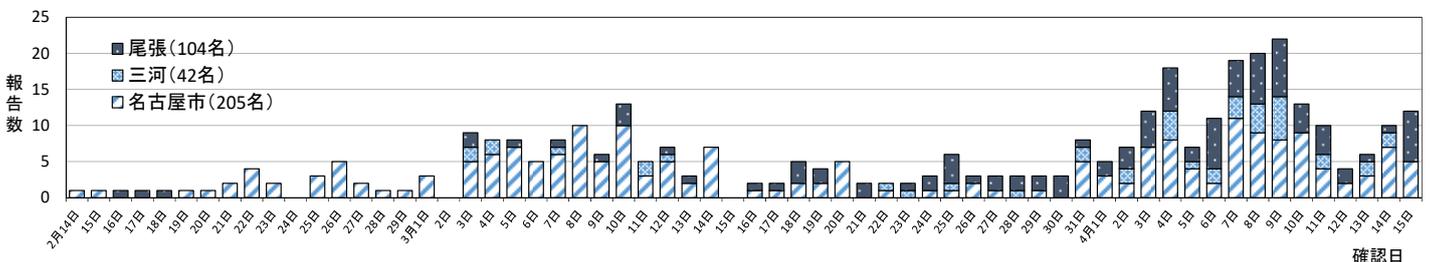


図3 愛知県における新型コロナウイルス感染症報告数(2月14日以降、居住地区別、4月15日現在、n=351、不明2名及び県外5名除く)

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

- 溶連菌 2名  
インフルエンザB 1名  
患者さんは少ないです。  
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 溶連菌 2例  
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 溶連菌が9名程度で、目立った感染症はありませんでした。  
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】

### 尾張東部地区

- 溶連菌感染症、アデノウイルス感染症いずれも  
保育園児。  
学童、生徒感染症なし。  
受診者数極めて少し。  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 自宅にいる時間長いためか溶連菌の家族内  
感染多し。34名陽性。  
【豊明市 こども元気クリニック】
- インフルエンザ陽性報告なし  
外来はわりとすいています。  
【春日井市 春日井市民病院】
- 来院者どんどん減少  
溶連菌 5例  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 特にありません。  
【南知多町 医療法人大岩医院】
- FluA型 0名  
FluB型 0名  
【東海市 公立西知多総合病院】
- インフルエンザB型 8歳男  
溶連菌感染症 3名  
【大府市 まえはらこどもクリニック】

### 西三河地区

- StrepA(+) 5歳男  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルエンザA型(みなし) 陽性(1名)  
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】
- インフルエンザB型 1名  
【岡崎市 栗屋医院】
- ヒトメタニューモ 男 2歳、5歳  
マイコプラズマ肺炎 女 2歳  
インフルエンザはいませんでした。  
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザB型 1名  
【岡崎市 医療法人糸洲医院ともキッズクリニック】

### 東三河地区

- 伝染性紅斑の児が時々います。  
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- インフルエンザB型 1名  
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
- サルモネラO4 7歳男  
【豊川市 ささき小児科】
- アデノウイルス（咽頭結膜熱以外） 1人  
カンピロバクター 1人  
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2020年4月15日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun200203.pdf>

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2020年15週報告数			2020年総計(1～15週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	5	2	1	146	44	37
豊田市				4	2	
豊橋市				16	3	3
岡崎市	1		1	6	2	4
一宮	4	2	1	32	5	16
瀬戸				25	6	6
半田	2			10		4
春日井				17	3	5
豊川	4		4	16	3	7
津島				19	4	4
西尾				4	1	3
江南				11	3	4
新城				1	1	
知多	2		1	17	4	3
清須				14	5	3
衣浦東部				28	4	10
合計	18	4	8	366	90	109

**指定感染症**

● 新型コロナウイルス感染症										
居住地	報告数（4月9日～4月15日 確認分）									総数
	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	
名古屋市	4	1	10	9	5	5	2	2		38
一宮市	1	2				3	1			7
知多市					1	1	2		1	5
小牧市				1	2	1				4
岡崎市				1		2	1			4
海部郡蟹江町	1			1	1					3
西尾市								1	2	3
豊橋市							1	1	1	3
春日井市					1				1	2
稲沢市						1				1
丹羽郡扶桑町						1				1
津島市						1				1
あま市			1							1
海部郡大治町						1				1
常滑市							1			1
碧南市							1			1
豊川市				1						1
県外						1				1
合計	6	3	11	13	10	17	9	4	5	78
前週（4/2～4/8）	2	5	28	18	13	20	4	4	3	97

- ・新型コロナウイルス感染症については最新のデータとして前週からの増加分（4月9日～4月15日）を掲載しています。
- ・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

● 細菌性赤痢（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	感染地域
1	衣浦東部	6歳	女	4/2	4/2	4/5	国内

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	一宮	64歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	一宮	53歳	男	腸管アメーバ症	経口	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	66歳	男	その他	国内	無
2	豊川	83歳	女	以前からの保菌	国内	無
3	衣浦東部	62歳	男	不明	国内	無
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	知多	48歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
● 侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	21歳	女	不明	国内	
2	春日井	72歳	女	無	国内	
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	衣浦東部	71歳	男	有	国内	
● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	豊橋市	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	一宮	28歳	女	早期顕症	性的接触	国内
3	瀬戸	29歳	女	無症候	不明	国内
● 破傷風（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	江南	65歳	男	無	国内	
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	一宮	15歳	女	有（追加接種有）	国内	
2	豊川	36歳	男	有（3回）	国内	
3	津島	10歳	女	有（3回）	家族内感染	
4	江南	1歳	男	有（追加接種有）	家族内感染	

## 2020年3月報

(2020年4月14日現在、診断週に基づく集計)

## 3月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔( )は無症状病原体保有者再掲〕

2019～2020年に報告のあった 疾病名及び病型 ( )内は全数把握対象疾病数		2020年3月			2020年	2019年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	56 (18)	42 (12)	98 (30)	319 (96)	1,559 (510)
指定 (1)	新型コロナウイルス感染症*	45	90	135	165	-
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	17 (4)	0 (0)	17 (4)	17 (4)	8 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	2 (1)	0 (0)	2 (1)	5 (1)	164 (48)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
四類 (44)	E型肝炎	1	1	2	3	7
	A型肝炎	1	1	2	2	12
	オウム病	0	0	0	0	2
	ジカウイルス感染症	0	0	0	0	2
	チクングニア熱	0	0	0	1	14
	つつが虫病	0	0	0	3	7
	デング熱	0	0	0	4	37
	マラリア	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	5	3	8	21	159
	レプトスピラ症	0	0	0	0	1
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	2	3	9	54
	ウイルス性肝炎	0	0	0	4	12
	内訳 B型	0	0	0	3	11
	内訳 その他	0	0	0	1	1
	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	5	3	8	22	164
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	0	6
	急性脳炎	1	0	1	16	71
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	2	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	2	12	58
	後天性免疫不全症候群	0	4	4	17	95
	内訳 無症候性キャリア	0	4	4	14	62
	内訳 AIDS	0	0	0	3	28
	内訳 その他	0	0	0	0	5
	ジアルジア症	0	0	0	1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	0	2	14	40
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	8
	侵襲性肺炎球菌感染症	11	3	14	64	253
	水痘 (入院例に限る。)	2	1	3	7	32
	梅毒	12	11	23	73	365
	内訳 無症候	8	5	13	23	113
	内訳 早期顕症	3	5	8	47	240
	内訳 晩期顕症	1	1	2	3	11
	内訳 先天梅毒	0	0	0	0	1
	播種性クリプトコックス症	0	0	0	1	15
	破傷風	0	0	0	0	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	0
	百日咳	24	12	36	141	775
	風しん	0	0	0	7	59
	麻しん	0	0	0	2	41
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1
	総 計	187	174	361	934	4,042

\* 2020年2月1日に「新型コロナウイルス感染症」が指定感染症に指定されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2020年3月			2020年 累計		2019年 総計			
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体 合計		愛知県全体 合計			
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	40	75	115	309	471	1,118	1,793
		女	34	30	64	162	675	675	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	12	19	31	85	172	276	575
		女	19	14	33	87	299	299	
	尖圭コンジローマ	男	13	16	29	62	81	302	379
		女	7	0	7	19	77	77	
淋菌感染症	男	17	25	42	135	150	587	672	
	女	6	2	8	15	85	85		
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		68	2	70	235		1,021	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		8	1	9	27		129	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	0		2	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2020年3月			2020年 累計		2019年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体 合計		愛知県全体 合計	
エキノコックス症の犬	1	0	1	1		0	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2020年2月1日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (44疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (48疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスのよるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症 (1疾病)	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。2020年2月1日に新型コロナウイルス感染症が指定された。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2020年15週(2020年4月6日～2020年4月12日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点					疑似症 定点	
	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基 幹	疑 似 症	インフル エンザ (鳥インフル エンザ及び 新型インフル エンザ等感 染症を除く。)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (オウム病を除く。)	感 染 性 胃 腸 炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	イ ン フ ル エ ン ザ に よ る 入 院 患 者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	44	22	10	17	181	214	18	10	30	57	3	6	0	0	0	2	4	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	28	20	5	10	142	156	13	8	25	42	1	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0
名 古 屋 市	70	70	11	15	3	16	2	5	7	39	58	5	2	5	15	2	1					2				
瀬 戸	9	9	2	3	1	3	1		2	43	7			1	4		1									
津 島	7	7	2	2	1	2				5	34			1	3					2						
清 須	4	4	1	1						1																
一 宮	16	12	3	4	1	2	8		1	8	12			2	4											
春 日 井	9	9	2	3	1	3	1	4	1	8	4	3			5							1				
江 南	6	6	1	2		2	1			13	5	1		4	4											
半 田	6	6	1	2	1	1				1	21		1													
知 多	7	7	2	2		3	2		2	9	7	1	2	1	2		1									
岡 崎 市	11	7	2	4	1	2	3		1	8	5		3	1	5											
衣 浦 東 部	13	13	2	4	1	3	1	1		18	8	1		2	4											
西 尾	5	5	1	2	1					5	3	1		2	2	1						1				
豊 田 市	9	9	2	4	1	4	2		1	9	19	3	2	3	3		3									
豊 橋 市	12	8	2	4	1	2	1			5	19	2		5	4											
豊 川	9	8	1	2	1	1			2	9	12	1		3	2											
新 城	2	2			1																					

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2020年15週(2020年4月6日～2020年4月12日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	20	5	10	142	156	13	8	25	42	1	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0
～6ヶ月		1							2											
～12ヶ月			1		10		1		13											
0歳																				
1歳	2	1	3	6	18	2	1	2	22	1										
2歳	2	1	1	10	14	1	1	1	4		1									
3歳	1	2	1	22	14	1	3	1												
4歳	3		2	23	17	2		6	1		2									
5歳	3		1	19	13		1	2			1									
6歳				11	10	1	1	6												
7歳				7	4			4			1									
8歳	1			7	8	3		1												
9歳				8	5			1												
5歳～9歳															2					
10歳～14歳				14	14	1		1												
15歳～19歳				1	2	1														
20歳～			1	14	27	1														
20歳～29歳															1					
30歳～39歳	4																			
40歳～49歳	2																			
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳	1																			
80歳以上	1													1						

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律